

介護予防・日常生活圏域ニーズ調査

(1) 調査の概要

ア 調査の目的

日常生活圏域ごとの被保険者の心身の状況、その置かれている環境その他の事情を正確に把握し、第8次函館市高齢者保健福祉計画・第7期函館市介護保険事業計画策定のための検討材料とするとともに、回答者へ結果アドバイス票を送付し、健康意識を高めるきっかけとします。

イ 調査の対象および回収結果

平成28年9月末日現在、日常生活圏域（10圏域）ごとに無作為抽出した函館市内在住の方7,986人に対し、郵送方式により調査を実施しました。

区分	対象者数(人)※	配布数(票)	回収数(票)	回収率(%)
非認定者	79,434	4,550	3,606	79.3%
要支援者	7,074	3,436	2,821	82.1%
計	86,508	7,986	6,427	80.5%

※平成28年9月30日現在

ウ 調査の項目(国の必須項目33項目,国のオプション項目および市独自項目32項目)

- ①家族・生活状況 ②運動 ③口腔・栄養 ④毎日の生活 ⑤地域の活動
⑥たすけあい ⑦健康 ほか

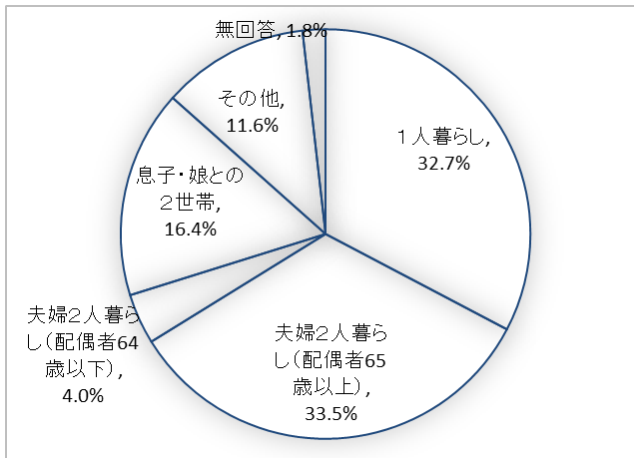
エ 調査の期間

平成28年11月16日～平成29年2月13日

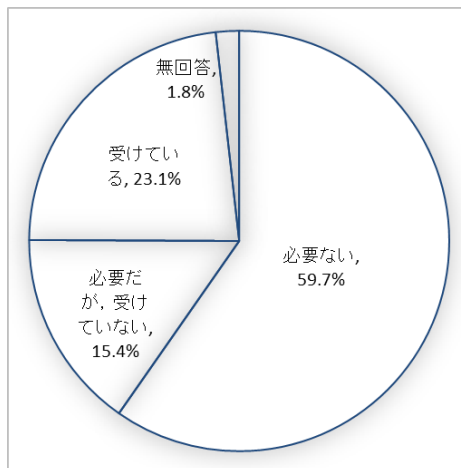
(2) 調査の結果（主な回答内容）

ア 家族や生活状況

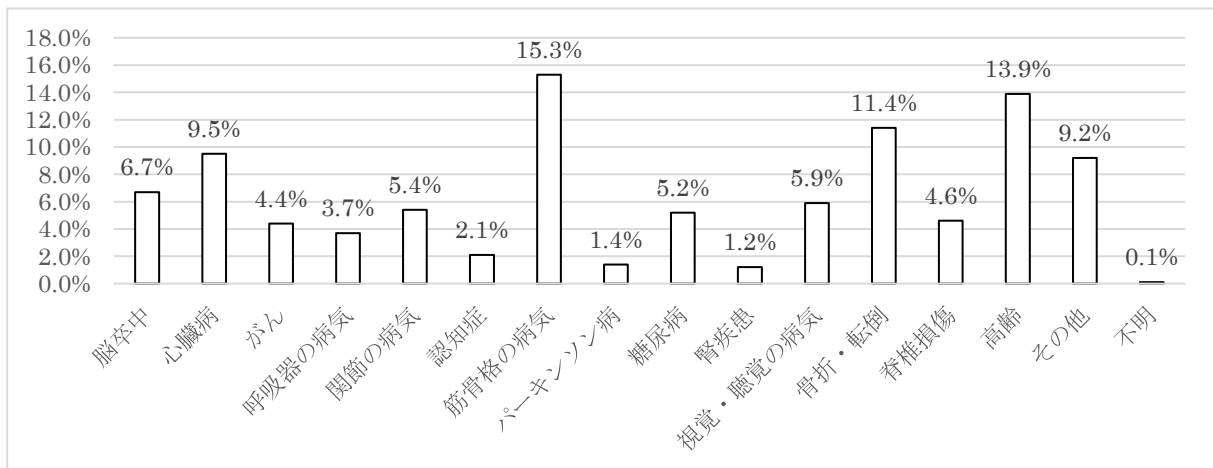
(7) 家族構成



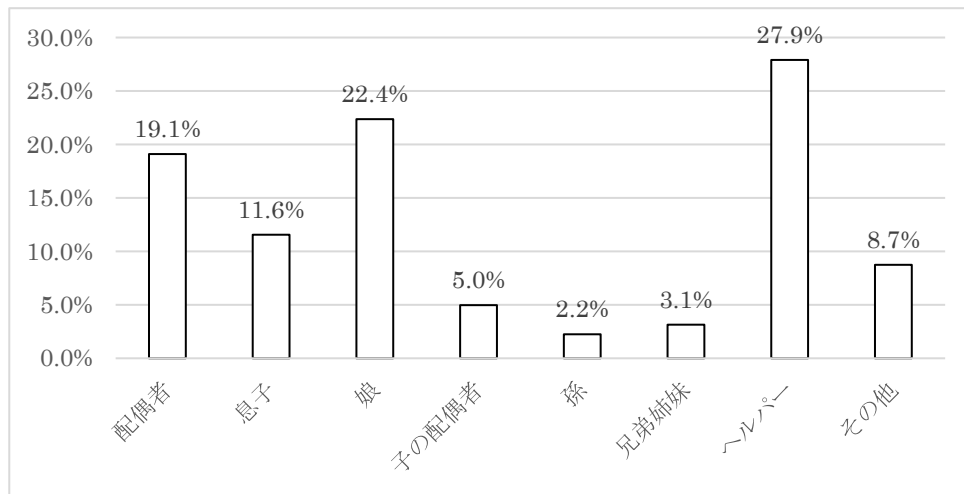
(イ) 介護・介助が必要か



(ウ) 介護・介助が必要となった原因（複数回答）（(イ)で、「必要だが、受けていない」、「受けている」と回答した者による回答）

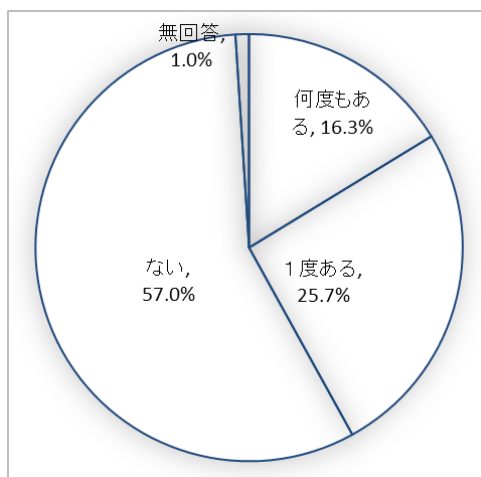


(E) 誰の介護・介助を受けているか（複数回答）（(I)で、「必要だが、受けていない」、「受けている」と回答した者による回答）

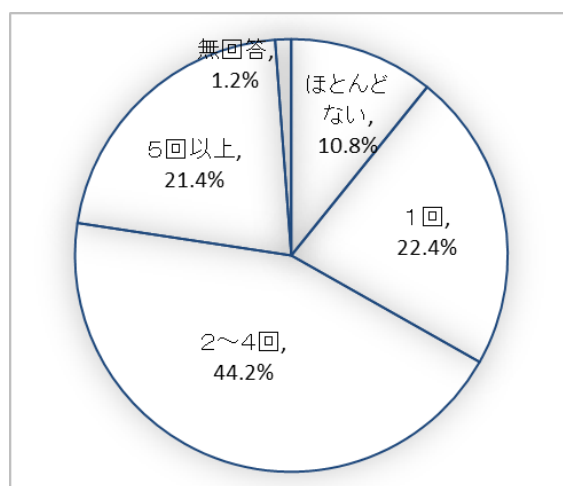


イ 運動

(7) 過去1年間に転んだ経験があるか

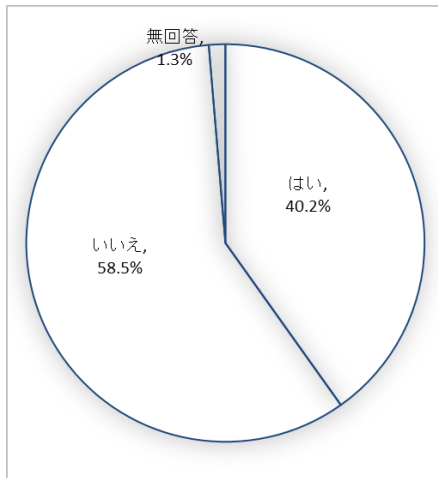


(イ) 週に何回外出しているか

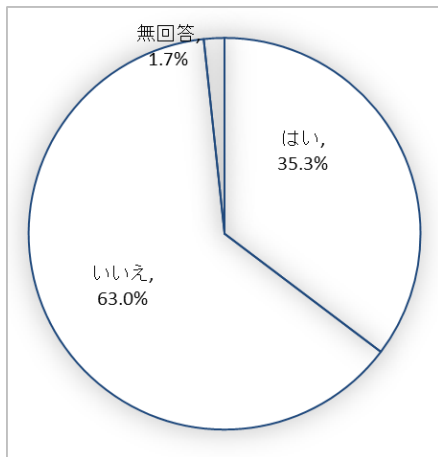


ウ 口腔・栄養

(7) 半年前より固いものが食べにくくなったか

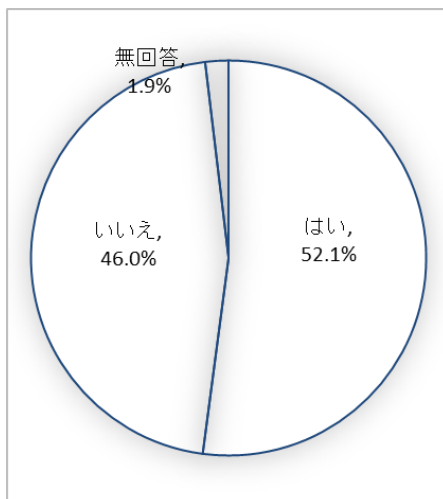


(イ) 口の渇きが気になるか



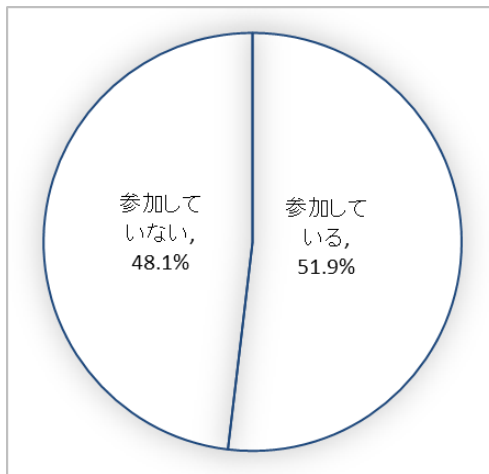
エ 毎日の生活

(7) 物忘れが多いと感じるか

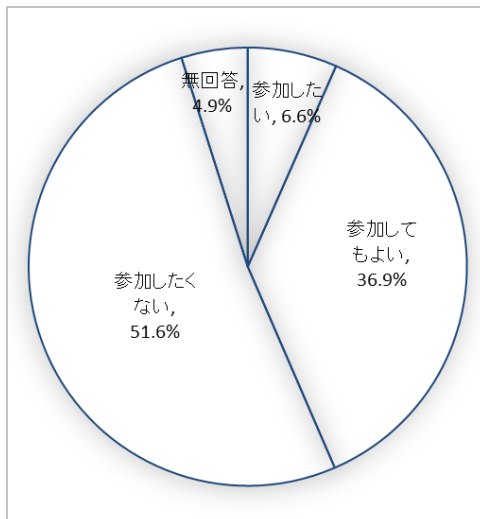


オ 地域の活動

(ア) 会・グループ等に参加しているか

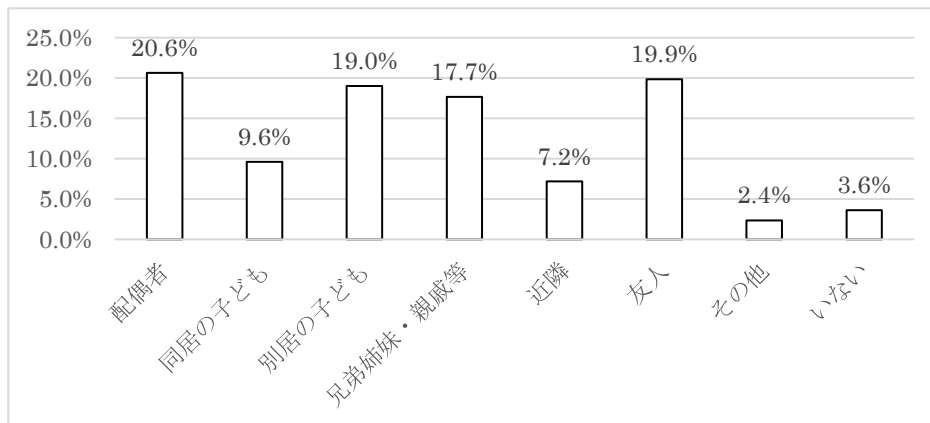


(イ) 地域づくりに参加したいか



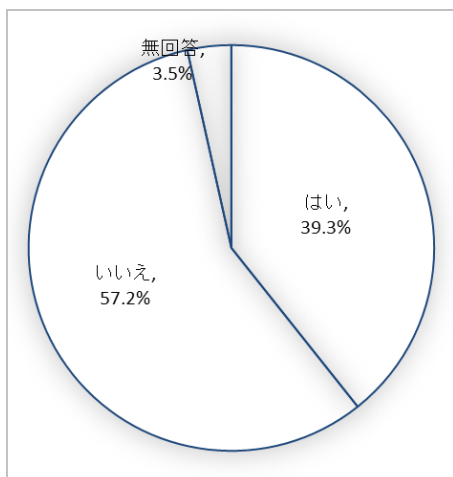
カ たすけあい

(ア) 心配事や愚痴を聞いてくれる人（複数回答）

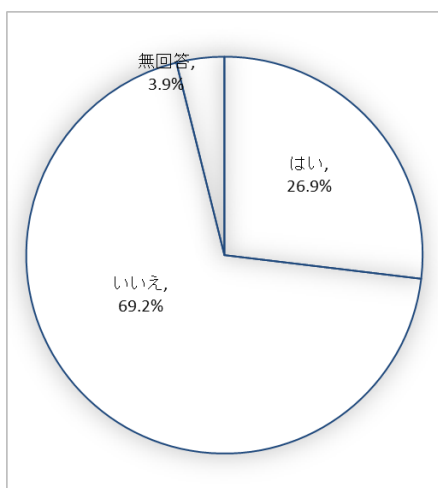


キ 健康

(ア) この1か月、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったか

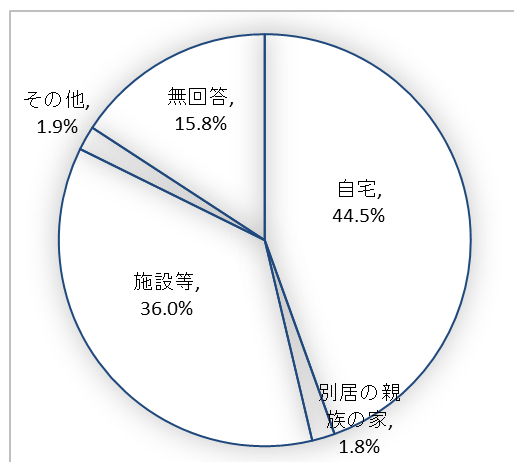


(イ) この1か月、物事に興味がわかない、心から楽しめない感じがよくあったか



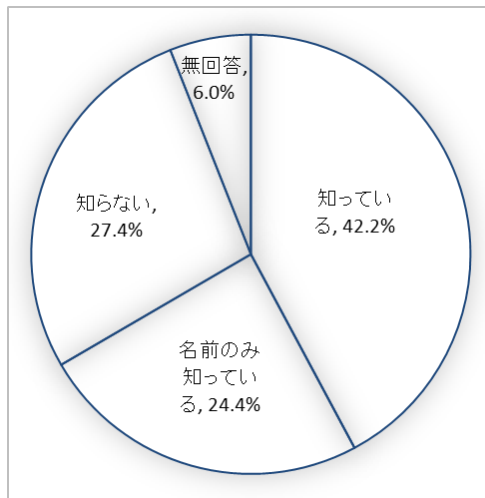
ク 今後

(ア) 介護が必要となった場合、どこで生活したいか



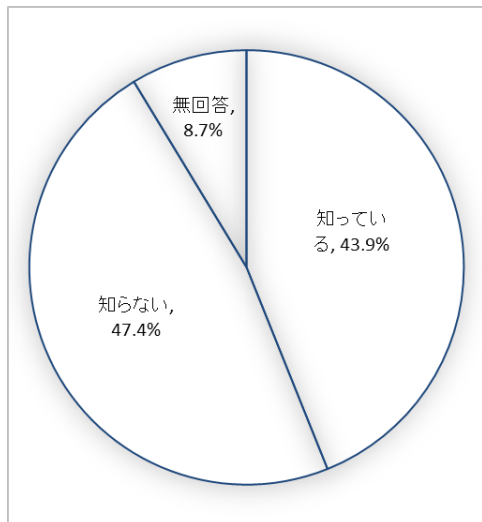
ケ 地域包括支援センター

(7) 地域包括支援センターの役割を知っているか



コ その他

(7) 介護保険サービスの利用方法を知っているか



(3) 調査結果における日常生活圏域別リスク分析

ア 機能評価項目別リスク該当者の割合

機能評価については、回答があった要支援（要介護）認定を受けていない非認定者 3,606 人について項目別に分析を行うと、今回の調査結果では、認知機能の低下、うつ傾向、転倒リスクのリスク該当割合が 30%を超えています。

項目	運動機能	転倒リスク	閉じこもり傾向	うつ傾向	低栄養状態	咀嚼機能の低下	口腔機能の低下	認知機能の低下
リスク該当者数(人)	489	1,115	739	1,183	51	1,073	781	1,564
リスク該当割合(%)	13.6	30.9	20.5	32.8	1.4	29.8	21.7	43.4
[参考]26年度結果(%)	17.9	26.1	10.0	29.6	1.9	—	21.7	33.0
[参考]25年度結果(%)	14.2	—	7.9	23.1	1.4	—	15.4	25.8

※ 26年度結果は、平成26年度に市が実施した日常生活圏域高齢者ニーズ調査の集計結果

※ 25年度結果は、平成25年度に市が実施した二次予防対象者把握事業の集計結果

イ 日常生活圏域別リスク該当者の割合

非認定者における日常生活圏域別の各項目のリスク該当者と割合は以下のとおりで、全市平均より高い割合となった箇所を網掛けしています。

東央部第1圏域、北東部第1圏域、東部圏域では、8項目中5項目が全市平均より高い割合となっています。

区分	回答者数	運動機能	転倒リスク	閉じこもり傾向	うつ傾向	低栄養状態	咀嚼機能の低下	口腔機能の低下	認知機能の低下
西部	350	46	132	59	112	7	105	72	142
		13.1%	37.7%	16.9%	32.0%	2.0%	30.0%	20.6%	40.6%
中央部第1	356	46	107	73	124	4	105	70	150
		12.9%	30.1%	20.5%	34.8%	1.1%	29.5%	19.7%	42.1%
中央部第2	370	47	110	67	124	6	108	89	155
		12.7%	29.7%	18.1%	33.5%	1.6%	29.2%	24.1%	41.9%
東央部第1	365	49	110	71	130	8	117	85	166
		13.4%	30.1%	19.5%	35.6%	2.2%	32.1%	23.3%	45.5%
東央部第2	359	57	109	80	115	4	110	74	167
		15.9%	30.4%	22.3%	32.0%	1.1%	30.6%	20.6%	46.5%
北東部第1	357	53	120	72	122	7	101	79	146
		14.8%	33.6%	20.2%	34.2%	2.0%	28.3%	22.1%	40.9%
北東部第2	358	49	100	65	116	3	106	85	160
		13.7%	27.9%	18.2%	32.4%	0.8%	29.6%	23.7%	44.7%
北東部第3	376	39	94	64	124	4	120	87	162
		10.4%	25.0%	17.0%	33.0%	1.1%	31.9%	23.1%	43.1%
北部	364	46	109	70	105	2	102	72	153
		12.6%	29.9%	19.2%	28.8%	0.5%	28.0%	19.8%	42.0%
東部	351	57	124	118	111	6	99	68	163
		16.2%	35.3%	33.6%	31.6%	1.7%	28.2%	19.4%	46.4%
平均	3,606	489	1,115	739	1,183	51	1,073	781	1,564
		13.6%	30.9%	20.5%	32.8%	1.4%	29.8%	21.7%	43.4%